

## 太陽光パネル+蓄電池導入について

～再生可能エネルギー100%への転換と災害レジリエンス対策～

道後温泉ホテル古湧園遥(所在地:愛媛県松山市道後鷺谷町1の1 代表取締役社長:新山 富左衛門)は、2024年3月、ホテル敷地内の擁壁(ようへき)に、太陽光パネルを設置し稼働を開始しました。これは、再エネ100宣言RE Action(※1)を達成するための取組です。

当ホテルは愛媛県初のZEBReady(省エネ率60%)ランク建物(※2)であり、継続的に環境問題への取り組みを行っております。この取組みの結果、よりクリーンで安価かつ安定的な電力アクセスが可能となります。また、太陽光パネルの設置と同時に、地震や豪雨災害の発生による停電事故に対応するため、蓄電池を設置しました。環境問題とあわせて、災害時のレジリエンス対策にも取り組んでいます。

<施設について>



太陽光発電のパネルは160枚、総発電容量は65kW、蓄電池は9.5kW×2台

蓄電池の設置については、毎年のように発生している豪雨災害と地震の発生による浸水被害・土砂崩れ等による停電事故に対応するものです。蓄電池の導入により、再生可能エネルギー電力がある時に蓄電し、最も必要とされる時に放電するレジリエンス用として、常時50%以上は蓄電されています。

# 会員事業所 Press Release

## <非常時の充電提供について>

道後温泉に観光で見えられた旅行者、又近隣の住民の方々の一時避難場所の照明・携帯電話の充電等を確保するものです。

蓄電池は非常時では、一日当たり

携帯電話急速充電10W×10台×24時間=2.4kWh

扇風機 150W×5台×12時間=9kWh、投光器 50W×4台×12時間=2.4kWh

災害時に使用可能です。



足湯カフェ店内の携帯電話充電設備



電池からの電源供給として  
「足湯カフェ坊っちゃん」のコンセントから提供します。

※1 再エネ 100 宣言 RE Action：企業、自治体、教育機関、医療機関等の団体が使用電力を 100%再生可能エネルギーに転換する意思と行動を示し、再エネ 100%利用を促進する新たな枠組みです。

※2 ZEBReady：ZEB とは、大幅な省エネルギー化を実現した上で、再生可能エネルギーを導入することにより、エネルギー自立度を極力高め、年間の一次エネルギー消費量の収支をゼロとすることを目指した建築物のことで、その中でも ZEBReady は、ZEB を見据えた先進建築物として、外皮の高断熱化及び高効率な省エネルギー設備を備えた建築物であり、再生可能エネルギーを除き、基準一次エネルギー消費量から 50%以上の一次エネルギー消費量削減に適合した建築物のことで、

【会社名】 (株)古湧園 【代表者】 代表取締役社長 新山 富左衛門

【所在地】 〒790 -0836 愛媛県松山市道後鷺谷町 1-1

【事業内容】 宿泊業・お土産の販売・旅行業 【URL】 <https://www.kowakuen.com/>

◎本リリースに関するお問い合わせ先 担当部署・氏名 営業部企画広報課 真鍋こずえ

TEL：089-945-5911

E-mail：k\_manabe@kowakuen.com

◎当所会員企業から情報提供された上記ニュースについてお知らせいたします。記事掲載等について、格段のお取り計らいをお願い申し上げます。ただし、文書の内容は、会員事業所自身が作成されたものです。商工会議所が責任を負うものではありませんのでご了承ください。

本件担当： 松山商工会議所 産業振興部 経営支援課 (TEL 089-941-4111、FAX 089-947-3126)